

## 検証報告書:避難所運営編(概要)

### 【目的】

- 避難所の設置及び運営に携わった町内会、市の実態把握。課題の取りまとめ
- 地域と行政が連携した避難所の設置及び運営を行うための今後の方向性を明らかにする。

### 【検証対象】

- 1次避難場所、拠点避難所、避難者収容施設
- 市が、震災時、食料・物資配給の基礎として把握していた民間施設、個別に避難者を受け入れた民家

### 【対象期間】

- 避難所開設～閉鎖 (H23. 8. 10)

### 【検証方法】

- 避難所の設置・運営の資料収集・整理  
→ 市、県、自衛隊等
- 避難所設置・運営に関するアンケート調査の実施  
→ 調査対象: 避難所104か所 (有効回答数: 66か所)

### 【課題・方向性】

- 避難所の市職員の配置割合は、全体の1/3程度
  - 大規模災害が発生した場合、全ての避難所等に市職員を配置することは困難
  - 避難所の支援者は、高齢者が中心
  - スタッフが不足し、疲弊、体調不良になった方もいた。
  - 女性スタッフが少ない避難所では、食事の支度等が負担
- 避難所等の開設から長期にわたる運営が、特定の方のみに負担を強いることなく、市と地域(住民)が協力・連携して、避難所を運営していくことが必要

(今回の震災で開設された避難所の事例)

- 地域コミュニティを維持しながら開設
- 避難者・地域・学校・市等の連携により運営

### 【検証結果】

#### 1 緊急避難場所の指定状況(震災前)

- 127施設(拠点避難所・避難者収容施設)

#### 2 発災直後の状況と市の初動対応

- 避難指示・市の初動対応(津波襲来以降)・避難者対応
- 避難所の開設と運営 生活応援センター 保健福祉センター

#### 3 物資供給

- 避難所別の一覧表を作成して配送。ボランティアで物資仕分け・配送
- 在宅避難者には届いていない場合もあった。

#### 4 市指定避難所・民間施設の開設状況

- 避難者数
  - ・ H23. 3月中 延 141, 349人
  - ・ 4~8月中 延 198, 369人
  - ・ 1日最大(3/17~19) 9, 883人
- 避難所数
  - ・ 避難所・物資配給等の拠点場所 104か所
  - ・ 1日最大(3/17~19) 87か所(推計100ヶ所以上)
- 指定避難所の種別内訳 拠点避難所: 15 避難者収容施設: 54
- 避難所閉鎖 H23/8/10

#### 5 被災・利用されなかった避難所

- 被災施設: 32 使用しなかった施設: 5

#### 6 福祉避難所・内陸一時避難

- 身体障害者福祉センター、滝の家・清風園 ほか
- 内陸避難
  - ・ 避難者数 最大633人 (H23/5/9)
  - ・ 避難期間 H23. 3/19~5/9
  - ・ 宿泊施設 29施設 6自治体

#### 7 民家や民間施設を利用した避難所の開設

- 避難者を受け入れた民家 846件
- 親族・知人の宿泊支援が全体の9割を占めた。

#### 8 他自治体等からの避難所支援の状況

#### 9 避難所アンケート調査